

2008年3月18日

報道関係者各位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

業界トップの最高速・高精度を実現した 3次元はんだ印刷検査機「VP6000シリーズ」発売のお知らせ

当社は3次元はんだ印刷検査機・VPシリーズの新機種で、業界トップの「高速」「高精度」「簡単操作」を達成した「VP6000シリーズ」を発売いたします。

【開発の背景】

当社は電子部品実装業界で初めてはんだ印刷検査の自動化を実現し、多くのお客様から高い評価をいただいております。「3次元はんだ印刷検査機」分野ではトップシェアを維持しております。

近年、携帯電話を中心としたIT機器やデジタル家電製品の小型化に伴い部品の微小化や高集積化されたICの採用が増えています。それらの実装ラインには高い品質レベルを確保するために高精度の3次元はんだ印刷検査機の需要が急速に拡大しております。

また電子部品実装工程に対する市場要求である「生産性の向上」により、実装ラインタクトはますます高速化し、検査機においてもそのスピード追従が課題となっております。

このような市場要求を踏まえて「高速」で「高精度」且つ「簡単操作」を実現した検査機を開発いたしました。

インラインで実装ラインの品質向上に「VP6000シリーズ」が、お客様の歩留まり向上と高信頼性確保に貢献していきます。

【製品の特長】

従来の検査方式である「位相シフト法」の計測システムを見直し、業界トップの「高速化」と「高精度」を実現いたしました。

- 1、 検査スピードが当社機従来比で最大2倍アップし、生産ラインタクトに追従します。
- 2、 2方向から光を照射することにより、繰り返し精度を当社機従来比で、約4倍と大幅に向上。

- 3、 検査プログラムの作成時間が従来比で、約1/2と大幅に短縮。
多品種少ロット生産に対応するため、プログラムの作成で最も時間のかかっていた、高さの基準設定を完全自動化しました。
「準備」から「生産」まで、生産現場における装置の運用がますます便利になります。

【仕様】

- 1、 対象基板サイズ
VP6000M 最小50mm×50mm、最大330mm×250mm
VP6000L 最小50mm×50mm、最大510mm×460mm
- 2、 検査速度 標準 2350mm²/sec
 高速 2700mm²/sec
- 3、 検査精度 体積繰り返し精度 6σ 5%以下
 (弊社サンプル基板 0603チップサイズ含む)
- 4、 検査分解能 水平方向15μm (出荷時固定)
- 5、 検査項目 印刷されたクリームはんだの体積・かすれ・にじみ・突起・位置ずれ・平均高さ・ブリッジ

【販売価格】

定価：	VP6000M	1,570万円/1台
	VP6000L	1,730万円/1台
		(機械標準本体+主要オプション)

【販売台数】

2008年度：	150台	25億円
2009年度：	170台	28億円
2010年度：	200台	33億円

【販売開始】

2008年3月19日(水)

【お問合せ先】

CKD株式会社 総務部 坪井または杉浦
TEL 0568-74-1238
FAX 0568-71-4322



以上